
令和5年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和5年2月20日

質問者（質問順）

- 1 福地 茂 委員（自民党）
- 2 東 みちよ 委員（自民党）
- 3 大岩 真善和 委員（立憲党）
- 4 木内 秀一 委員（公明党）
- 5 大貫 憲夫 委員（共産党）
- 6 二井 くみよ 委員（民主フ）

経 済 局

局 別 審 査

1 福 地 茂 委員（自民党）

1 令和5年度予算編成の考え方

(1) 経済局の令和5年度予算について伺いたい。

2 商店街振興

(1) 市内商店街における空き店舗の現状について伺いたい。

(2) 令和5年度の空き店舗対策について伺いたい。

(要望) まちの活性化や商店街振興のため積極的に支援をしていただくようお願いしたい。

3 中央卸売市場本場の活性化

(1) 過去5年間における本場取扱金額の推移について伺いたい。

(2) 令和5年度の市場プロモーションの取組について伺いたい。

(3) 施設整備による市場機能強化の方向性について伺いたい。

(要望) 市場の活性化に向けて、ハード・ソフトの両面から積極的に取り組みを進めていただきたい。

4 企業誘致

(1) 企業誘致を進める上での本市の強みについて伺いたい。

(2) 企業誘致の課題について伺いたい。

(3) 令和5年度の企業誘致の取組の方向性について伺いたい。

(要望) 企業誘致による税収は本市に直結した収入源となるため、積極的に進めていただきたい。

5 スタートアップ支援及び人への投資

(1) IPOやM&Aを目指すスタートアップへの支援について伺いたい。

(2) 令和5年度のイノベーション人材育成に向けた取組について伺いたい。

(要望) 持続可能な横浜経済の実現に向けて、横浜で暮らす方、横浜で働く方、横浜の次世代を担う人材にしっかりと投資していただきたい。

(意見) 他都市から移り住み、横浜で起業して成功していくという循環が生まれることで、人口減少に立ち向かう経済局という姿が現れることを期待している。

6 横浜グランドスラム企業表彰

(1) 横浜グランドスラム企業表彰制度の創設の意義について伺いたい。

(2) 表彰を受けることで企業が受けられるメリットについて伺いたい。

(意見) 本市にはグランドスラム企業という素晴らしい企業があることを多くの国民の皆様を知っていただけるよう、また、多くの企業の皆様にグランドスラム企業を目指していただけるよう、しっかりとPRしながら将来にわたり制度を育てていくことを期待している。

7 消費者教育事業（靈感商法対策）

(1) 消費生活総合センターに寄せられる灵感商法に関する相談状況について伺いたい。

(2) 消費生活総合センターに寄せられる灵感商法に関する相談内容とその対応について伺いたい。

(3) 灵感商法等の悪質商法の被害防止に向けた対策について伺いたい。

(意見) 消費者への注意喚起や啓発等の取組強化によって、消費者被害が一つでもなくなることを期待している。

8 コロナ禍における融資制度

(1) 伴走型経営支援特別資金の特徴について伺いたい。

(2) 前向きな資金需要への対応について伺いたい。

(要望) 様々な融資メニューによって、市内中小・小規模事業者の資金繰りを支え

ていただき、事業継続や企業の成長発展のサポートをお願いしたい。

9 物価高騰対策における今後の方向性

(1) 物価高騰対策における今後の方向性について伺いたい。

(要望) 細かいところに手が届くようなサービスで市民の皆様の生活を支えていただきたい。

1 就職支援

(1) 令和4年度の職業訓練の入校生の状況について伺いたい。

(2) 就職氷河期世代の就職支援の実績と課題について伺いたい。

(3) 令和5年度を取組内容について伺いたい。

(要望) 社会情勢に合わせたきめ細かな取り組みを行うことで、就労に向けた支援が行き届き、1人でも多くの方々が希望する職業につき、活躍いただけるよう就職支援を取組んでいくことを要望する。

2 ものづくりの担い手づくり

(1) 中小企業人材確保支援事業の取組内容及び令和4年度の実施状況について伺いたい。

(2) 持続可能な横浜のものづくりのため、若い世代に対して、ものづくりの魅力を伝え、関心を高める取組が非常に重要だと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 横浜のものづくりをより一層発展・活性化させていただきたい。

3 商店街ハード整備支援事業

(1) 商店街ハード整備支援事業が2か年計画となっている理由について伺いたい。

(2) 商店街ハード整備支援事業費の増額理由について伺いたい。

(意見) 引き続き、柔軟な対応、緊急時にはしっかりときめ細かい対応することを期待する。

(3) 安全・安心な商店街づくり事業における電力等の値上げに対する支援について伺いたい。

(要望) 商店街が安全・安心で身近な買い物の場であり続けるとともに、また、地域コミュニティの担い手としての役割も果たせるよう迅速な支援をお願いしたい。

4 経済安全保障

- (1) 市内企業が直面する経済安全保障の本市の課題認識について伺いたい。
- (2) これまでの経済安全保障に関する具体的な取組について伺いたい。
- (3) 経済安全保障を踏まえた国際ビジネス支援の方針について伺いたい。
- (要望) 基礎自治体として積極的に経済安全保障対策を講じ、輸出管理や技術流出防止など、市内企業のリスク回避に向けた取り組みを引き続き進めていただき、また、一歩進んだ国際ビジネスの促進に向け、積極的に力を入れていただくことを要望する。

5 京浜臨海部の活性化に向けた取組

- (1) 京浜臨海部における研究開発機能の立地状況について伺いたい。
- (2) 京浜臨海部におけるオープンイノベーションの取組について伺いたい。
- (3) 京浜臨海部の活性化に向けた今後の方向性について伺いたい。
- (要望) 横浜も他都市に負けることなく、スピード感をもって進めていただきたい。
- (意見) さらなる成長発展を遂げ、これからの時代にふさわしい新たな産業空間となることを期待する。

6 スタートアップ支援及び横浜未来機構との連携

- (1) スタートアップ支援の戦略について伺いたい。
- (2) モビリティ分野のスタートアップ支援における規制緩和の考え方について伺いたい。
- (3) スタートアップの立地・集積の進め方について伺いたい。
- (4) 横浜未来機構との連携の考え方とまちぐるみのイノベーションを創出するための進め方について伺いたい。
- (意見) 産学公民の多様なプレーヤーとの連携の両方を進めることで、横浜がハブとなってスタートアップエコシステムを形成されることを期待する。
- (要望) 横浜らしいイノベーション都市の未来像を目指していただきたい。

1 経済局の最上位目標

- (1) 経済局における最上位目標について伺いたい。
 - (2) 最上位目標達成に向けた指標設定について伺いたい。
 - (3) 横浜版経済成長戦略（経済総合戦略）を策定すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 戦略をしっかりと総合的に作っていただくことが必要だと思うので、ぜひ検討をお願いしたい。

2 本市の全国No. 1 戦略

- (1) 本市の経済分野における全国1位の項目について伺いたい。
 - (2) 経済分野を含め、本市の『全国1位』を調査し、本市の『全国No. 1 戦略』に組み込むべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 横浜における全国1位を横浜市の今後の成長戦略にぜひ組み込んでいただきたい。

3 スタートアップ支援

- (1) スタートアップ支援の3年間の成果と令和4年度の見込みについて伺いたい。
 - (2) 市内のフューチャーセンターとの連携方法について伺いたい。
 - (3) スタートアップのコミュニティをさらに盛り上げるための取組方法について伺いたい。
- (要望) 多くの人・街を巻き込み、横浜のポテンシャルを最大限に生かして、横浜のスタートアップを盛り上げていただきたい。

4 デジタルヘルスケア

- (1) デジタルヘルスケアサポート拠点における「専門家コミッティ」の取組状況について伺いたい。
- (2) デジタルヘルスケアサポート拠点の令和5年度の新たな取組について伺いた

い。

(3) デジタルヘルスケア分野における実証実験の支援の進め方について伺いたい。
(要望) 実証実験について、さらに企業の方々がご利用いただけるよう取組をお願いしたい。

5 戦略的な企業誘致・立地の推進

(1) 企業誘致における営業プロモーションの考え方について伺いたい。
(2) 誘致活動におけるターゲット企業について伺いたい。
(3) 市内への移転を希望する企業と市内事業用地とのマッチングに向けた令和5年度の取組について伺いたい。
(意見) CVCとの繋がりやトップセールス、マーケティングオートメーションも活用して、ビジネスマッチングを通じた企業誘致に繋がるケースが増えることを期待している。

6 伴走型経営支援特別資金

(1) 本市で実施したゼロゼロ融資の実績について伺いたい。
(2) ゼロゼロ融資の融資残高について伺いたい。
(3) ゼロゼロ融資を利用した事業者への資金繰り支援の考え方について伺いたい。
(要望) 事業継続に向けて情報周知の支援と今後の支援を引き続きしっかり進めていただくことを願います。

7 ワンストップ経営相談窓口

(1) IDEC横浜のワンストップ経営相談窓口の事業者からの令和2年度から4年度の相談件数及び相談員一人あたりの受付件数について伺いたい。
(2) ワンストップ経営相談に寄せられた相談のうち、令和2年度から4年度の電話で対応した件数及び内容について伺いたい。
(3) 相談を一部デジタル化し、事業者の利便性向上と業務効率化に取り組むべきと考えるが見解を伺う。
(要望) 経済局の相談や横浜市全体のサービスの効率化のためにもAIを生かして

いただきたい。

8 商店街の活性化

- (1) 商店街における I C T を活用した課題解決の支援について伺いたい。
 - (2) 商店街と地域のつながり強化や商店街組織の持続化を、伴走支援するコンサルティングの事業内容について伺いたい。
 - (3) 商店街の魅力を高める、他の地域や団体との連携の考え方について伺いたい。
- (要望) 地域や団体とも協力して商店街の活性化を図っていただきたい。

1 商店街関連調査

（１）商店街関連調査の目的と概要について伺いたい。

（２）前回の調査で把握した課題に対し、支援策を講じた事例について伺いたい。

（３）子育てしたいまち実現に向けた本調査の活用について伺いたい。

（意見）商店街が若い世帯にとっても街の魅力となるよう、今後の商店街活性化施策とそれに伴う各商店街のさらなる発展を期待する。

2 事業承継支援

（１）本市が市内中小企業の事業承継を支援する狙いについて伺いたい。

（２）令和５年度の事業承継支援事業の展開について伺いたい。

（３）事業承継時の資金繰り支援の概要について伺いたい。

（意見）事業承継支援により横浜経済がしっかりと支えられることを期待する。

3 中央卸売市場での食育の推進

（１）食育の推進に取り組む狙いについて伺いたい。

（２）令和４年度の食育の実績について伺いたい。

（３）令和５年度の新しい食育の取組について伺いたい。

（意見）中央卸売市場が市民の食生活、食文化を支える社会インフラとして、その機能をしっかりと果たしていただくことを期待する。

4 シルバー人材センター助成事業

（１）シルバー人材センターの役割について伺いたい。

（２）シルバー人材センターの就業上の課題について伺いたい。

（３）就業上の課題を踏まえた令和５年度の取組について伺いたい。

（意見）高齢になっても生き生きと輝いて自分らしく働ける場があることは大切で、その一翼を担うシルバー人材センターの取組に期待している。

5 スタートアップ創業支援

- (1) スタートアップをどのような企業と捉えているのか伺いたい。
 - (2) スタートアップ支援を推進する狙いについて伺いたい。
 - (3) YOXO BOXでのスタートアップ支援内容について伺いたい。
 - (4) これまでのスタートアップ支援の成果事例について伺いたい。
 - (5) 大学発スタートアップ創出支援事業の狙い及び具体的内容について伺いたい。
- (要望) スタートアップが横浜で大いに活躍できるよう、さらなる丁寧な支援をしていただくことを要望する。

1 中期計画と2023年度経済局予算

- (1) 中期計画の基本戦略「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」で掲げた「まち」の経済局としてのイメージについて伺いたい。
- (2) 中期計画において原動力、軸足をどこに置くのかについて伺いたい。
- (3) 外発的な経済策、内発的な経済策の違いについて伺いたい。
- (4) 中小企業の今後の成長に対する経済局としての考え方について伺いたい。
- (5) 基本戦略でいう「子育てしたいまち」を実現するには、都市部の子育てを中心とした街づくりとともに、郊外部再生・活性化特別委員会報告書で指摘しているように子育て世代が多く住む郊外区での経済活性化の取組みが、基本戦略実現のカギとなると考えるが見解を伺う。
- (6) 泉区は田園を満喫できるスローライフを売りシティプロモーションを展開している。この事業に経済局としてはどのような支援をされているのか
- (7) まちの経済発展のために泉区のような取組をしている区はあるか。また、第6次産業を増やしていくことが必要だと考えるが見解を伺う。
- (8) 大都市横浜の経済局予算としては余りにも少ないため、預託金を除いた一般会計予算額を増やすことが必要だと考えるが見解を伺う。
- (9) 一般会計予算額における中小・小規模事業者関連予算に十分な配分が必要だと考えるが見解を伺う。
- (10) 中期計画において、中小・小規模事業者を支えるために経済局が役割を果たすには預託金等を除く中小企業支援関連事業予算額が少ないと考えるが見解を伺う。
- (11) 中期計画を具体的に進めるための主な事業について伺いたい。
- (12) 中期計画における経済局政策の優先順位について伺いたい。

2 戦略的な企業誘致・立地の推進

- (1) 戦略的な企業誘致・立地の推進事業の施策内容について伺いたい。
- (2) 大企業に軸足を置いた「企業立地促進条例による助成事業」には42億円、中小・小規模事業者に軸足を置いた「次世代重点・成長分野立地促進事業」には3,000万円。その差額の理由について伺いたい。
- (3) これまでの企業誘致は条例第1条の目的を果たしているとは言えない。廃止を含み見直しが必要かと考えるが見解を伺う。
- (4) 企業立地促進条例において、705億円の税収は具体的に横浜経済の活性化につながっていないのではないかと考えるが見解を伺う。
- (5) 企業立地促進条例の目的そのものから考えても市内経済に寄与していないと考えるが見解を伺う。
- (6) 令和3年度における市内企業への発注率が7.3%であることの受止めについて伺いたい。

1 物価高騰に伴う経済対策

- (1) 1月から実施したレシ活バリューの実績について伺いたい。
- (2) 今回のレシ活バリューの成果と受け止めについて伺いたい。
- (3) 物価高騰に対する5年度予算の考え方について伺いたい。
- (要望) 地方創生臨時交付金が令和5年度も交付されることがあれば、ぜひ物価高騰への対策となる前向きな経済対策の検討をお願いする。

2 女性起業家支援・創業支援

- (1) 女性起業家コミュニティ形成に向けた取組とコミュニティの規模について伺いたい。
- (2) 多くの女性起業家が参加するための工夫について伺いたい。
- (3) 市内における最近の創業を取り巻く状況について伺いたい。
- (4) 創業おうえん資金における信用保証料の全額助成の考え方について伺いたい。
- (要望) 全額助成というのは大変手厚い支援であるため、多くの方にご利用いただけるようにしっかり周知していただくことをお願いする。

3 デジタル人材育成事業

- (1) デジタル人材育成事業における人材育成の内容について伺いたい。
- (要望) 実施する講座に多くの企業から参加が得られるように、広報や参加者募集の告知を具体的にわかりやすく行っていただくよう要望する。

4 サーキュラーエコノミー

- (1) サーキュラーエコノミーとは何か、また市内中小企業がサーキュラーエコノミーに取り組む上での課題について伺いたい。
- (2) 令和5年度のサーキュラーエコノミーの取組内容について伺いたい。
- (要望) 中小企業が実際に実施してみようと思えるような、きっかけになる支援をしていただくことを要望する。

5 I・TOP横浜ラボ

- (1) I・TOP横浜ラボの令和4年度の実施内容とその成果について伺いたい。
 - (2) より多くの市内中小企業やスタートアップの参加を促すための実施について伺いたい。
- (要望) 引き続き、より多くの市内中小企業やスタートアップの参加を促す工夫もしながら、着実に進めていただくことを要望する。